

2018 年度

韓国留学報告書

実習先：慶熙大学

実習期間：9月1日（土）～12月27日（木）

新潟国際情報大学
国際文化学科
学籍番号：21017018
揖斐 菜々子

目次

1	留学先及び実習期間	3
2	留学先概要	3
3	留学目的	3
4	留学内容	4
4 - 1	留学のスケジュール	4
4 - 2	留学の詳細	7
5	所感	9
6	おわりに	10
	謝辞	10

付録

	研修日誌	10
--	------	----

1 留学先及び実習期間

研修先：慶熙大学 国際教育院

研修期間：平成30年9月1日（土）～平成30年12月27日（木）

2 留学先概要

(1) 大学について

慶熙大学は1949年に設立され、ソウルの他に水原や江陵にもキャンパスがある。また、世界78カ国と508校の大学と交流協定を締結されており、交換留学制度など多様な国際プログラムがある。さらに2011年から2013年までの大学評価では、国際化部門で1位、総合では7位～10位を獲得などと国際化を推進している大学である。その他に、EXOのD.O.やWanna Oneのカン・ダニエルなどの有名な芸能人も在学している。

(2) 大学で行われている教育について

国際教育院は、韓国最高の韓国語及び外国語専門の教育機関であり、国際化をリードしている。また、韓国政府から優秀な専門機関として評価され、2001年にはソウル市教育庁の方から「小・中学校教師の英語会話過程」を委託され優秀機関として評価を得た。その他に、毎年世界100余りの国々の学生が韓国語や韓国語文化を学ぶ。その中で、慶熙大学に在学している在學生とワンツーマンで行う「韓国語トウミ（チューター）制度」がある。この制度は、外国から来た学生に韓国語の上達や韓国文化を知ってもらうためでもあり、韓国生活に慣れてもらいたためでもある。さらに、韓国語だけでなく、英語やスペイン語などの外国語会話講座、TOPI C講座などもある。また、話す・聞く・読む・書くという実践的な教材を使って授業を行う。

3 留学目的

韓国ドラマをきっかけに、韓国語を学んでみたいと思った。そこで韓国語を学べる事が出来る新潟国際情報大学に進学しようと思った。その新潟国際情報大学は、韓国語は学べる事はもちろん韓国へ留学できるという事からこの大学を選んだ。そして、大学で韓国語を学ぶにつれて韓国語をもっと向上させたいという思いがさらに強くなり韓国へ留学しようと思決意した。また、実際に韓国へ行ったほうが、向上すると思ったからだ。日本にいても、あまり韓国人と触れ合う機会がないのでこの派遣留学を機に留学しようと思決意した。さらに、将来韓国語を使った職業に就きたいと考えているため、もっと韓国語を上手になるためには韓国留学しかないと思

思った。そして、また前に述べた韓国ドラマで韓国語以外にも韓国の文化や歴史にも興味があり、韓国へ行き、直にその文化や歴史に触れて学びたいと思い、留学しようと思った目的である。

4 留学内容

以下から留学の内容を記述する。

留学期間中に行った活動の詳細は付録に記載する。

4 - 1 留学のスケジュール

留学期間中のスケジュールは以下のとおりである。

月	日 (曜日)	午前	午後
9	1 (土)		出国、入国、入寮
	2 (日)	日用品買い出し	
	3 (月)	オリエンテーション、 クラス別テスト	
	4 (火)	初級 1	トウミ懇談会
	5 (水)	初級 1	セミナー
	6 (木)	現地学習	
	7 (金)	初級 1	
	10 (月)	初級 1	韓国の歌
	11 (火)	初級 1	特講 (韓国伝統の 遊び)
	12 (水)	初級 1	セミナー
	13 (木)	現地学習	
	14 (金)	初級 1	
	17 (月)	初級 1	韓国の歌
	18 (火)	初級 1	特講 (テコンドー)
	19 (水)	初級 1	セミナー
	20 (木)	初級 1	韓国の映画
	21 (金)	クラスの集まり、修了 式	
	24 (月)	秋夕連休	
	25 (火)		
	26 (水)		

	27 (木)	秋夕連休	
	28 (金)	秋学期クラス発表	
10	1 (月)	初級 2	韓国の歌
	2 (火)	初級 2	セミナー休講
	3 (水)	初級 2	韓国の映画休講
	4 (木)	初級 2	特講 (韓国事情)
	5 (金)	初級 2	韓国の映画
	8 (月)	初級 2	韓国の歌
	9 (火)	ハングルの日	
	10 (水)	初級 2	セミナー
	11 (木)	初級 2	特講 (한글 글씨 쓰기 대회)
	12 (金)	初級 2	
	15 (月)	初級 2	韓国の歌
	16 (火)	初級 2	セミナー
	17 (水)	初級 2	特講 (K-POP ダ ンス)
	18 (木)	初級 2	韓国の映画
	19 (金)	初級 2	
	22 (月)	初級 2	韓国の歌
	23 (火)	初級 2	特講
	24 (水)	初級 2	セミナー
	25 (木)	初級 2	韓国の映画
	26 (金)	初級 2	
29 (月)	初級 2	韓国の歌	
30 (火)	初級 2	特講 (韓国楽器)	
31 (水)	中間試験	セミナー	
11	1 (木)	中間試験	韓国の映画
	2 (金)	答え合わせ	
	5 (月)	初級 2	韓国の歌

	6 (火)	初級 2	セミナー
	7 (水)	現地学習	
	8 (木)	初級 2	韓国の映画
	9 (金)	初級 2	
	12 (月)	初級 2	韓国の歌
	13 (火)	初級 2	特講 (印鑑づくり)
	14 (水)	初級 2	セミナー
	15 (木)	初級 2	韓国の映画
	16 (金)	初級 2	
	19 (月)	初級 2	韓国の歌
	20 (火)	初級 2	特講 (書道)
	21 (水)	初級 2	セミナー
	22 (木)	初級 2	韓国の映画
	23 (金)	初級 2	
	26 (月)	初級 2	韓国の歌
	27 (火)	初級 2	特講 (北村韓屋村)
	28 (水)	初級 2	セミナー
	29 (木)	初級 2	韓国の映画
	30 (金)	初級 2	
12	3 (月)	期末試験	韓国の歌
	4 (火)	期末試験	特講 (韓国文学)
	5 (水)	答え合わせ、特別授業	セミナー
	6 (木)	特別授業	韓国の映画
	7 (金)	修了式	
	10 (月)	TOPIK 特別授業	韓国のドラマ
	11 (火)	TOPIK 特別授業	特講 (学長の講演)
	12 (水)	TOPIK 特別授業	セミナー
	13 (木)	TOPIK 特別授業	韓国の歌 (発表)
	14 (金)	TOPIK 特別授業	
	17 (月)	TOPIK 特別授業	韓国の歌 (発表)
	18 (火)	TOPIK 特別授業	特講 (ナンタ)
	19 (水)	TOPIK 特別授業	セミナー (発表)

	20 (木)	TOPIK 特別授業	韓国のドラマ
	21 (金)	TOPIK 特別授業、修了式	
	24 (月)	自由研修	
	25 (火)		
	26 (水)		
	27 (木)		

4 - 2 留学の詳細

スケジュールに記載してある各項目の内容は以下のとおりである。

i) クラス分けテスト

クラスを分けるために、韓国語で書く作文試験と口述試験があった。

ii) 初級 1

初級 1 の授業は、3 週間あった。そして、50 分授業で 1～4 限まで授業があり、1・2 限目はノ・ヘナン先生から文法とリスニングを学び、3・4 限目はチェ・クァンジン先生から文法とスピーキングを学んだ。クラスは、日本人がほとんどだった。

iii) トウミ懇談会

初めてトウミと顔を合わせ、親睦を深めるためにお菓子を食べたりジュースを飲みながら話をしたりした。

iv) 9月6日(木)の現地学習と9月13日(木)の現地学習

9月6日(木)の現地学習は、Nソウルタワーと国立中央博物館に行った。

9月13日(木)の現地学習は、ロッテワールドアクアリウムとロッテワールドアドベンチャーに行った。

v) 韓国の歌

韓国の歌の授業は毎週月曜日にあった。K-POP のダンスやバラードやドラマ OST の MV を見て聴いて、みんなで歌ったりした。また、最後の授業で自分の好きな歌手について発表した。

vi) 特講

特講は、毎週火曜日にあった。

韓国伝統の遊びを体験したり、テコンドーを体験したりするなどの韓国の文化を

学んだり、「ナンタ」という公演に行ったりした。

vii) セミナー

セミナーは、毎週水曜日にあった。

9月では、リーディングを学び、10月・11月中旬では、12月に発表する内容を決める材料としてギル・ジス先生が韓国と日本の住宅の違いなどについて授業を行った。11月下旬から12月までは、10・11月中旬に行った授業を参考にして、テーマを決めて発表準備を行った。そして最後の授業で自分が調べたい日本と韓国の相違点について発表を行った。

viii) 韓国の映画（ドラマ）

韓国の映画（ドラマ）の授業は、毎週木曜日にあった。

韓国の映画（日本語字幕なし）を見て、登場人物の性格を韓国語で書いて話した。その他に、印書に残った言葉（韓国語）を一人ずつ発表した。また、最後の2回の授業は、「ポンダンポンダン王様の恋」というドラマを見て、登場人物の性格について話したりした。

ix) 初級2

初級2の授業では、文法、スピーキング、リスニング、ライティング、リーディングを学んだ。初級2の授業も初級1の授業と同様に50分授業で1～4限まで授業を行う。1・2限はイ・ジュヒ先生から文法を学び、3・4限はキム・ソヒョン先生から一日ごとにスピーキング、リスニング、ライティング、リーディングを学んだ。クラスは、ほとんどが外国人であった。

x) 中間試験、期末試験

文法、リスニング、リーディングは、マークシート形式であった。スピーキングは、先生と一対一で話す個人質問の試験とくじ引きでペアになり、テーマの事について2人で教科書等を見ないで、そのテーマの会話を考え、発表する試験があった。ライティングでは、筆記試験であり、並び替え問題とテーマについて書く問題があった。（中間試験も期末試験も同様）

xi) 11月7日（水）の現地学習

11月7日（水）の現地学習は、南怡島に行った。

xii) 特別授業

特別授業では、授業で習った単語を韓国語で説明して当てるゲームを行ったり、ク

クラスメートに手紙をかいたり、折り紙で韓服を作ったりした。

xiii) 修了式

9月の修了式は、クラスの代表者がステージに上がり、学長から修了書をもらい、学長の話が行われた。しかし、12月7日の修了式では、9月の修了式に行った事の他に、ダンス部に入っているクラスメートを応援するため、風船を膨らましダンスの応援をしたりするなど(ダンス部のダンス披露があるため)いろいろな行事などがあつた。12月21日の修了式は、新潟国際情報大学の学生だけの修了式で学長室にて行われた。学長室で学長から修了書をもらった。

xiv) TOPIK 特別授業

TOPIK 特別授業は、2週間、50分授業で1~4限まで授業があつた。1・2限は、中級2の文法をイ・ジョン先生から学んだ。3・4限は、TOPIKの過去の問題(リーディングの問題とリスニングの問題を交互に)を解いて、答え合わせをして、先生が解説をしてくれた。このTOPIK特別授業は、新潟国際情報大学の学生だけで授業が行われた。

5 当初目的・目標への達成度

今回の研修の目的の達成度について、それぞれまとめる。

i) 韓国語の向上

9月では、韓国語の基礎(復習)をする事で、上のレベルに行く準備が出来た。また、10月から12月初旬までの秋学期は、文法では、分からない所は積極的に、先生に聞きに行き、分かるまで教えてもらい、文法力が上がつた。リスニングでは、毎日授業を受ける事で、耳が少しずつ慣れてきた。また、クラスメートの外国人やトウミと話す事や毎日韓国で生活している中(お店で何か買ったりなど)で徐々に韓国語が聞き取れるようになったことにより、リスニング力も上がった。リーディングでは、何回も教科書を繰り返し読む事や分からない単語を調べ、覚える事でリーディング力も上がった。スピーキングでは、トウミやクラスメートの外国人やルームメートとスピーキングの練習をする事や前にも述べたように、毎日韓国で生活する中で、食べ物屋で注文するなどをする事でスピーキング力も上がった。ライティングでは、毎日、今日やった事や今日一日で驚いた事などを手帳に書いたりする事や授業でテーマについて書き、先生から訂正してもらい、復習する事でライティング力も上がった。12月の中旬から12月下旬までの2週間のTOPIK特別授業では、初めてのTOPIKの過去問を解くことにより、自分はどこが出来ていないのか、分からないのかが分かる事ができ、その分からない部分を先生が解説してもら

い、復習する事で韓国語の UP に繋がった。また、9月から12月下旬までの上記の事により韓国語が向上した。

ii) 韓国の文化や歴史

韓国の歌の授業や韓国の映画(ドラマ)の授業やセミナーを受ける事で、韓国の歌の歴史や韓国の文化を学ぶ事が出来た。現地学習でも国立中央博物館で韓国の歴史を学ぶことが出来た。また、特講の授業で、テコンドーや韓国伝統の遊びや書道などを学び、毎日、韓国で生活している中でも韓国の文化や歴史を学ぶ事が出来た。上記の事から、目的としていた直で韓国の文化や歴史に触れる事が出来た。

6 反省・課題

4カ月と長いようであつという間の韓国留学であつた。いろんな事が初めての体験で、その初めての体験をする事により、日本(新潟)では味わう事のできない貴重な体験をすることが出来た。留学を機にこれからも韓国の文化や歴史などもっと韓国について知っていったらと思う。韓国留学を経て、これからも韓国語を一生懸命頑張っていきたい。韓国での中間・期末試験でスピーキング以外は80点以上だったが、スピーキングだけ80点以下だったため、特にスピーキングを課題とし頑張っていきたい。また、TOPIK 特別授業で生かして、TOPIK を受けてみたい。

謝辞

今回、慶熙大学国際教育院にて懇切丁寧な指導をしてくださったギル・ジス先生、勉強面などで相談に乗ってくださったチョ・ソンギョン先生、生活面や特講の授業時にサポートしてくださったイム・リナ先生、秋学期で初級2を教えてくださったイ・ジュヒ先生、キム・ソヒョン先生、その他大勢の関係者の皆様に深く感謝申し上げます。また、韓国留学の準備・サポート、本学で韓国語を教えてくださった申銀珠先生、吉澤文寿先生、櫻沢亜伊先生、川上洋子先生には心より感謝いたします。最後に、新潟国際情報大学からいただきました奨学金により、本留学が実現し、貴重な体験ができたことを、心から感謝いたします。

付録:研修日誌

9月9日 土曜日 午後
出発 新潟空港
担当 申銀珠先生
内容 ・申先生と一緒に新潟空港から仁川空港まで飛行機で移動 ・仁川空港でギル・ジス先生と合流 ・仁川空港で日本円から韓国ウォンに両替

- ・仁川空港から寄宿舍までバスで移動
- ・寄宿舍の規則
- ・慶熙大学を散策（外見）
- ・日用品購入

移動の所感

初めての韓国でまた、初めての入国審査だったのでどんな風に入国審査をするのか分からなかったのが不安かつ緊張した。そして、韓国・仁川空港に到着してバスで移動している時は、当然ながら看板や車のナンバープレートなど韓国語で書かれていて、韓国に来たのだと改めて実感した。また、風景も日本（新潟）とは違い、いろんな事が新鮮だった。また、日用品を韓国のダイソーで買った時に驚いた。それは、日本のダイソーではほぼ100円（税抜き）だが、韓国のダイソーはほぼ100円ではなく、200円や500円のものがあったからだ。

9月6日 木曜日	
現地学習	
スケジュール	
9:00	出発（平和の殿堂）
10:00~11:30	Nソウルタワー
12:00~13:00	昼食
14:00~16:00	国立博物館 観覧
17:00	学校到着

9月6日の現地学習の所感

最初に、エレベーターでNソウルタワーの展望台へ行って韓国の景色を見た。やはり韓国の景色は、日本の景色とは違っていた。また、エレベーター内でも楽しめるように登り・降りともにエレベーターが動き始めると同時にエレベーターの上に映像が放映されていた。その次に、お昼を食べ、国立博物館で韓国の歴史を学んだ。また、プリントが配られ、そのプリントに載っている写真をカメラで撮って後で先生に送るといったものがあった。国立博物館でいろいろな韓国の昔の物が見る事が出来た。



N ソウルタワー



国立博物館 新羅金冠

9月13日 木曜日	
現地学習	
スケジュール	
9:00	出発（平和の殿堂）
10:00~11:30	ロッテワールド水族館
12:00~13:00	昼食（ビビンバ）
13:00~17:00	ロッテワールドアドベンチャー
18:30	学校到着

9月13日の現地学習の所感

最初は、ロッテワールド水族館へ行った。ロッテワールド水族館には、いろいろな魚やペンギンやクラゲがいた。また、とても大きい水槽があり、その大きい水槽の所が一番綺麗で多くの人が写真を撮っていた。次に昼食のビビンバやチヂミを食べた後、韓国で一番有名な遊園地ロッテワールドアドベンチャーへ行った。ドラマで出たメリーゴーランドを写真撮ったり、韓国のアイドルが乗っていたジェットコースターやバイキングに乗ったり、パレードを見たりして充実した一日だった。また、この現地学習によって、新しい友達が出来た。



ロッテワールド水族館



ロッテワールド水族館内



ロッテワールド クラスで集合写真



ロッテワールド

11月7日 水曜日	
現地学習	
スケジュール	
9:00	出発（平和の殿堂）
11:00~11:30	南怡島に移動（船で移動）

11：30～15：00 南怡島で紅葉狩り・昼食

15：00 集合

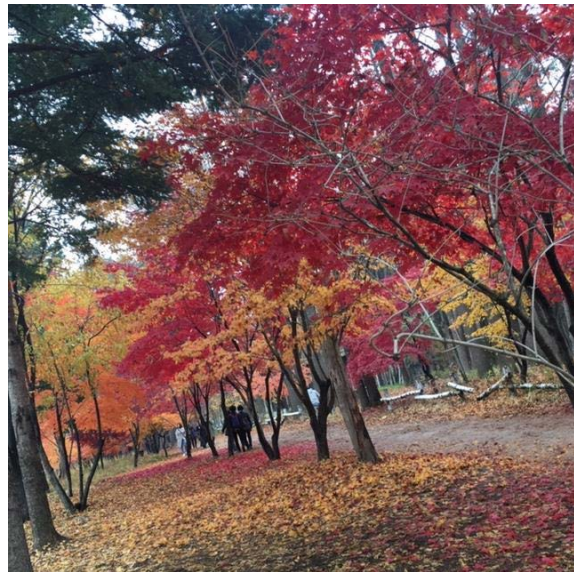
18：00 学校到着

11月7日の現地学習の所感

最初は、バスで船の乗り場までバスで行き、船の乗り場から船に乗って移動した。大学から南怡島まで2時間30分と南怡島は遠い所にある事が分かった。また、南怡島は、冬のソナタというドラマのロケ地として撮影された場所であり、冬のソナタのパネルや雪だるまがあった。赤色や黄色と葉が染まってとても綺麗で、改めて紅葉が有名な所であると感じた。また、この現地学習を通して、現地学習へ行く前よりもクラスメートとの仲が深まった。



南怡島 クラスメートとの写真



南怡島の紅葉